

主な卒業研究のテーマ

矢巾キャンパス YAHABACampus

メカトロニクス技術科

- ・簡易エレベータモデルの製作と動作制御
- ・ロッカーボギー機構を用いた自律走行車の製作
- ・蒸気機関モデルの製作

電子技術科

- ・パイプシロフォン演奏装置の製作
- ・磁気浮遊装置の研究と製作
- ・Wi-Fiを利用した来客対応防犯システムの製作

建築科

- ・未来の住宅～地中住宅の可能性～
- ・木実物大配筋模型の製作～在来工法と新工法～
- ・タイルの施工法と活用について

産業デザイン科

- ・色拭き漆を用いた漆工芸の提案
- ・矢巾町「南昌さんざ」リニューアル計画
- ・ものづくりを学ぶ場として産技短をPRする媒体

情報技術科

- ・入力デバイスに水を用いて音を出力・制御する楽器の製作
- ・複数人で遊べるペイントツール製作
- ・LINEのMessaging APIを用いた防犯システムの作成

産業技術専攻科

- ・リング洗浄工程の5源主義・VE分析による洗浄液交換サイクルの延命化
- ・5源主義を用いたドリル深穴加工法の開発

水沢キャンパス MIZUSAWACampus

生産技術科

- ・ハンドスピナ成形金型の設計製作
- ・NC機械を用いたチェス盤の製作
- ・Grblを用いた位置決め装置の設計・製作・制御

電気技術科

- ・雨水を利用した水力発電
- ・リコーダー演奏装置の製作
- ・ワイヤレス給電を用いたメリーゴーランドの製作

建築設備科

- ・第55回技能五輪全国大会配管職種本番課題作製及びCUP手付け等のDVD作成
～シャワー取付け手順・洗面器下の寸法向上～
- ・某幼保連携型こども園の給排水衛生設備設計及び施工図作成
- ・県内の地熱発電所における配管メンテナンスについて調査・研究

ごあいさつ

ようこそ、産技短展へ！

産技短展は当短期大学「産技短」の卒業研究や卒業制作の成果である作品（＝「もの」）のインタラクティブな展示発表会です。どうぞ、沢山のご質問やアドバイスをお願いいたします。

当短期大学は、機械系2科、電気系2科、デザイン系1科、情報系1科の専門課程8科と、その上に位置する応用短期課程である産業技術専攻科からなり、多様な作品を展示します。

多くのものづくりは複数の専門分野の技術を必要とするため、作品からだけではわからないものもあるかと思います。

また、AIやITなどの最近の多くの先端技術はサービスを含むものづくりの中で発展しています。ロボット、ドローン、スマートフォン、マルチメディアコンテンツ、レジのないコンビニ、自動運転システム、快適居住空間などが良い例です。

ものを創るためには、いろいろと構想を練り、その実現には様々な困難が伴い、その解決には多くの試行錯誤や、他の専門分野の協力も必要になります。そのため、ものづくりを

行うことは、先端技術の修得に加え、人間力や社会人基礎力と呼ばれる生きる力の獲得にも大きく貢献します。

産技短展は、当短期大学のものづくりに関する成果発表の場でもあり、学生にとってはさらに大きく成長する鍛錬の場でもありますので、皆様のご協力をお願いします。

それでは、どうぞ当短期大学の多様なものづくりをお楽しみください。



岩手県立産業技術短期大学
校長 千葉 則茂